

たねやま種雄牛だより

Since 2004.4

岩手県農業研究センター畜産研究所種山畜産研究室 TEL: 0197-38-2312 FAX: 0197-38-2177

育種価が更新されました (平成28年2月評価)

公益社団法人全国和牛登録協会から平成28年2月時点の育種価が公表されました。種山畜産研究室で繋養中の基幹種雄牛14頭のうち育種価が判明している12頭についてグラフで示します。

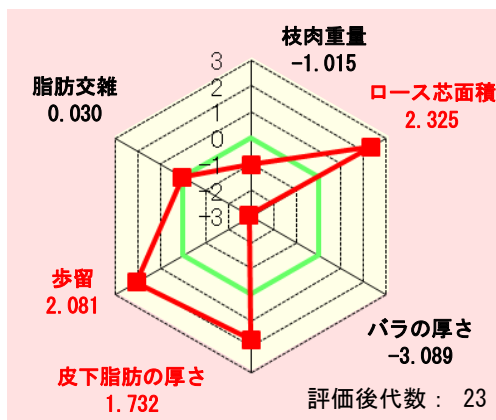
今回は、昨年度選抜された基幹種雄牛「照也」、「百合茂勝」、「花金幸」を紹介します。

【基幹種雄牛12頭中3頭の育種価の位置付け】

- 照也** : **ロース芯面積**、**皮下脂肪の厚さ**、**歩留**に優れる。気高系または系桜系の雌牛との交配がおすすめです。
- 百合茂勝** : **枝肉重量**に優れ(第2位/12頭)、脂肪交雑も県平均を上回る。田尻系の雌牛との交配がおすすめです。
- 花金幸** : 育種価項目がロース芯面積以外 **1σ以上**とバランスが良い。田尻系または気高系の雌牛との交配がおすすめです。

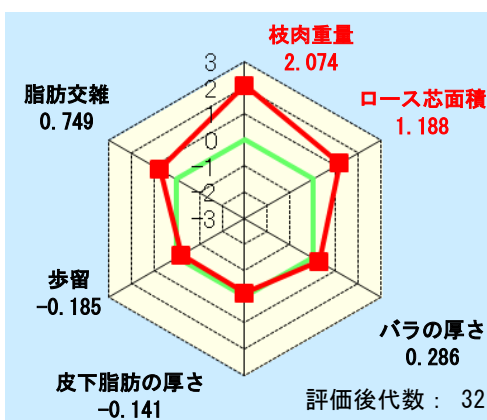
照也

(照也土井-福芳土井-幸豊土井)



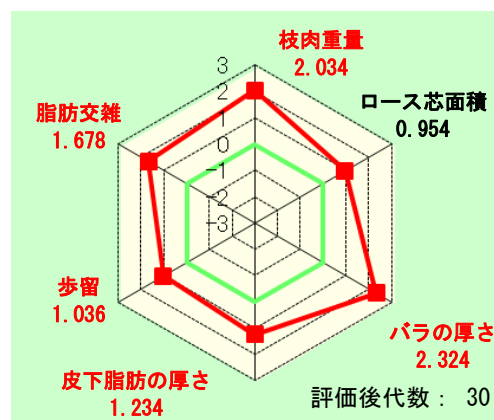
百合茂勝

(百合茂-平茂勝-正福(岩手))



花金幸

(第1花国-金幸-平茂勝)

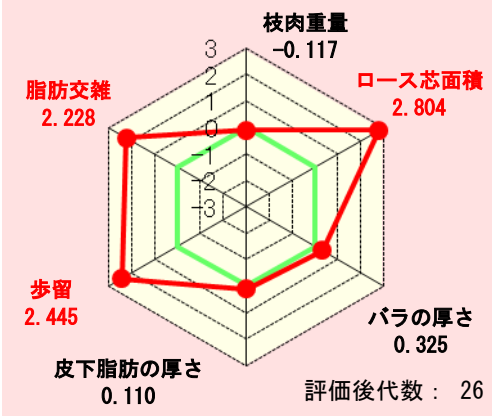


県有種雄牛育種価項目上位3位

	枝肉重量	ロース芯面積	パラの厚さ	皮下脂肪の厚さ	歩留	脂肪交雑
1位	山根雲	緑乃大地	古都乃花	照也	緑乃大地	緑乃大地
2位	百合茂勝	秀福安	花金幸	月山桜	秀福安	平安茂福
3位	花金幸	照也	平安茂福	花金幸	照也	花安勝

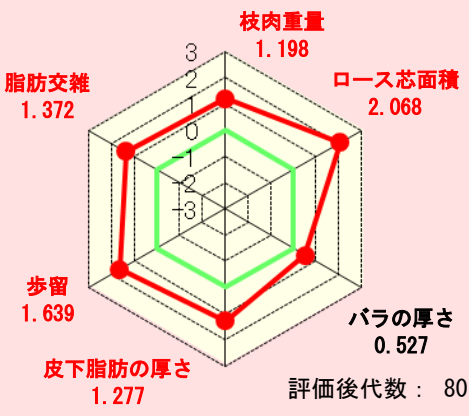
緑乃大地

(菊安舞鶴—安糸晴—福桜(宮崎))



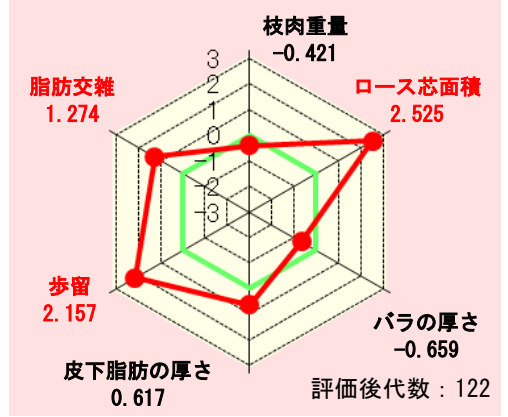
月山桜

(来待招福—福桜(宮崎)—糸秀)



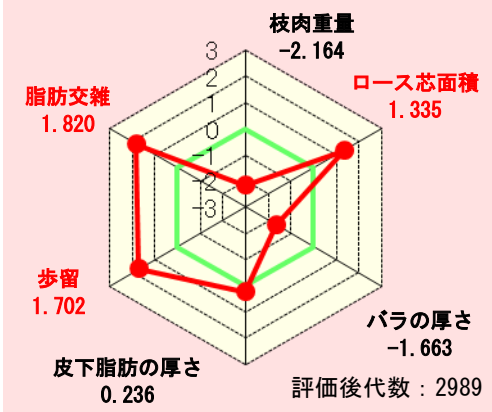
秀福安

(糸安菊—福桜(宮崎)—糸秀)



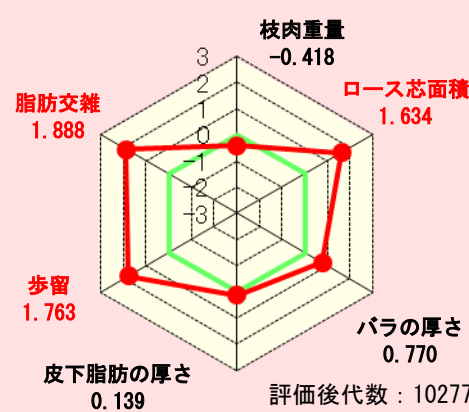
来待招福

(安福165の9—菊谷—奥谷)



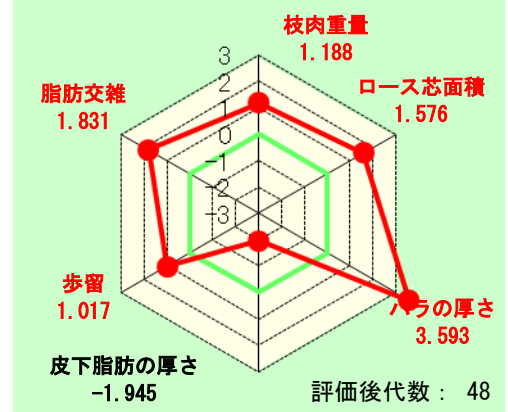
菊福秀

(菊谷—福桜(宮崎)—糸秀)



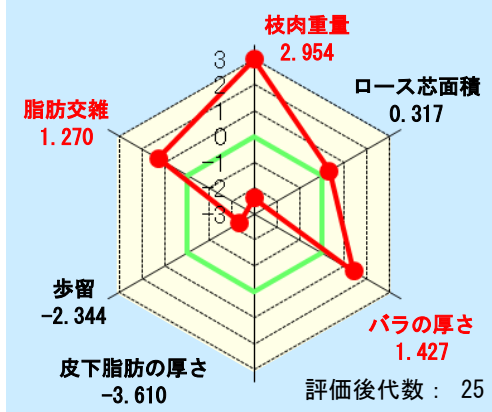
古都乃花

(第1花園—平茂勝—安福165の)



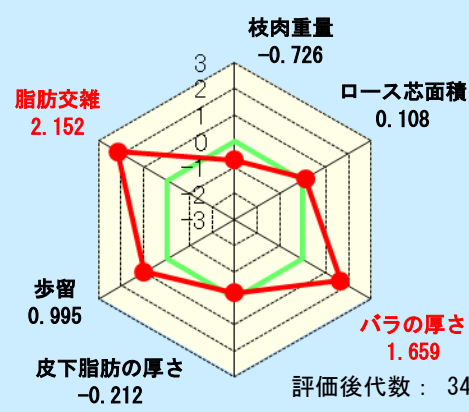
山根雲

(第5八雲—第3原茂—第5夏)



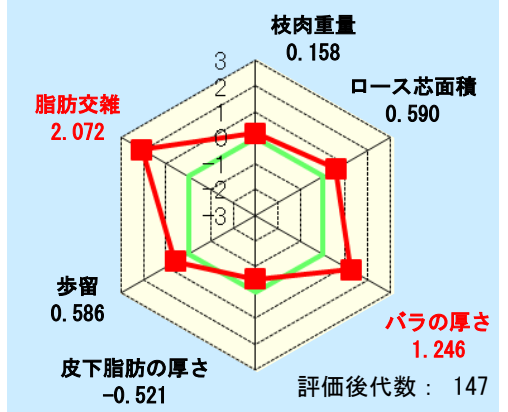
平安茂福

(21世紀—飛驒白清—平茂勝)



花安勝

(平茂勝—第1花園—安福165の9)



【グラフの見方】

グラフのメモリは6形質の能力の高さを表します。「0」は平均的な能力で、「1」以上は全体の上位約16%以内に、「2」以上は全体の上位約2%以内に、「3」以上は全体の上位約0.1%以内であることを意味します。「1」以上については、赤の太字にしています。

また、グラフの下地の色は、 が田尻系、 が気高系、 が糸桜系の種雄牛を示します。

【たねやま種雄牛だより】【子牛市場成績】のバックナンバーは、岩手県の公式ホームページ上でご覧いただけます。“岩手県有黒毛和種”で検索してください。

第16回いわて牛後継者枝肉研究会

4月19日に、いわて牛後継者枝肉研究会が開催され、40頭出品のうち県有種雄牛産子が10頭出品されました。

出品牛全体の上物率は100%、A5率は65%とレベルの高い研究会でした。研究会では、『**花安勝**』産子が**最優秀賞**を受賞しました。受賞牛は「**菊福秀**」娘牛に『**花安勝**』を交配して生産された産子です。現在、県内で保留が増えている「**菊福秀**」娘牛には是非『**花安勝**』の交配をおすすめします！



性別	父	母の父	月齢	枝重 (kg)	口芯面積 (cm ²)	バラ厚 (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	BMS No.	格付	備考
去勢	花安勝	菊福秀	29.7	559	86	10.7	2.6	12	A5	最優秀賞
去勢	菊福秀	安茂勝	32.3	536	61	7.7	2.5	9	A5	
去勢	菊福秀	平茂勝	29.4	561	75	9.2	2.8	7	A4	
去勢	菊福秀	百合茂	29.5	497	63	8	1.8	7	A4	
去勢	来待招福	第1花国	30.5	546	60	7.7	3.1	8	A5	
去勢	菊安舞鶴	第1花国	29.2	606	64	7.9	3.3	7	A4	
去勢 (6頭) 平均			30.1	550.8	68.2	8.5	2.7	8.3		
雌	菊福秀	平茂勝	26.8	482	63	9.6	2.7	9	A5	
雌	菊福秀	平北勝1	31.8	489	63	9.1	2.7	6	A4	
雌	飛良美継	美津福	30.5	453	58	7.9	4.1	7	A4	
雌	古都乃花	21世紀	30.1	467	55	7.9	5.3	8	B5	
雌 (7頭) 平均			29.8	472.8	59.8	8.6	3.7	7.5		

※県有種雄牛以外の上位種雄牛

去勢	芳之国	安福久	29.4	517	80	10.4	1.8	12	A5	優秀賞
去勢	福安照	北国7の8	32.9	626	76	9.8	2.7	10	A5	優良賞
去勢	福華1	安福久	31.4	561	65	8.5	1.8	10	A5	優良賞
去勢	北乃大福	平茂勝	33.3	541	77	9.1	1.9	10	A5	優良賞
雌	美津百合	菊茂勝	30.9	488	78	9.0	2.7	11	A5	優秀賞

※出品牛全体平均

	月齢	枝重 (kg)	口芯面積 (cm ²)	バラ厚 (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	BMS No.	上物率	A5率
去勢 (29頭) 平均	30.7	548.1	67.1	8.5	2.5	8.4	100.0%	65.5%
雌 (11頭) 平均	29.9	457.6	61.5	8.3	3.2	8.4	100.0%	63.6%

平成 28 年度直接検定第 1 期が始まりました！

4月26日から、平成28年度直接検定第1期が始まり、今年度最初の種雄牛候補が基幹種雄牛選抜へ向けて、一步を踏み出しました。今期の検定牛は『絹茂勝』（きぬしげかつ）の1頭です（写真、詳細は下部参照）。

『絹茂勝』

「きぬか」（葛巻町 中家 順 氏 飼養）に、増体に優れる「百合茂勝」を交配して生まれました。今年度から基幹種雄牛として選抜された「絹美継」の異父きょうだい牛です。

検定期間は、平成28年8月16日までの112日間です。成績をご期待ください。

直接検定は年間に6期行われ、約18頭の種雄牛候補がその発育や体型の良さについて検定を受けるものです。

それらの中で現場後代検定まで辿り着ける牛はわずか5頭です。

今年度も検定開始する毎に紙面にて直接検定牛を紹介しますので、地元の牛が直接検定にかかる際には是非応援をお願いします。

28-01【絹茂勝】平成27年10月4日生



百合茂勝 黒原 5089	百合茂 まさしげ	平茂勝 平茂勝
きぬか 黒原 1324231	第1花国 ふくととろ	北国7の8 紋次郎